

オンライン日本語教師求人（非常勤講師）

Akira Online Japanese School TOKYO



「教えるプロ」から、「成果を出せるプロ」へ——。

私たちと一緒に、**経歴書に書けるプライベートレッスンの実績**を作っていきますか。**日本語教師としての市場価値**を上げていきたい方、ご参加・ご応募お待ちしております。

0. NEWS

（1）メディア掲載

・アルク社『日本語ジャーナル』（23/9/17 付記事）

<https://nj.alc-nihongo.jp/entry/20230917-jsst>

（2）現況

・**Free Trial へのアプライ：115名（3Q [7 -9月]）**

・在籍講師人数：8名

→おかげさまで多くのお申込みを頂いている一方、講師の人数が足りていない状況です。

（3）トピックス

・**コマ単価（50分）2,400円～3,900円**

→経験者の方は2,400円スタート、未経験の方は2,100円スタートになります。

ポテンシャルの高い方を積極採用するため、**7月以降、コマ単価を一律300円UP**

しました。

Cf. プレスリリース

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000001.000127616.html>

・ **オンライン採用説明会開催**（全4回実施）

→詳細については、項目「4. オンライン採用説明会」（P7）をご覧ください。
尚、**ご応募に当たっては、説明会への参加を必須**とさせて頂いております。

（3）スクール紹介

Akiraは2019年1月からオンラインプライベートレッスンの提供を開始したスタートアップのスクールです。おかげさまで特に**英語圏のアップ層の方々に**大変ご好評頂いております。

●サイト

・ オフィシャル

<https://akiraojs.tokyo>

1. Akiraの特徴

（1）ゴールを明確化する

Akiraでは、**外部テストを活用して1年後のレベルイメージを明確化**、受講生ごとに**個別カリキュラム**を作っています。2023年からは特に、**会話力テスト**を活用した事例開発に力を入れています。

●事例

○Case 1

- ・ 受講生：フランス人（30代/東京/オペレーター）
- ・ 当初レベル：N3（不合格）
- ・ レッスン数：週1コマ
- ・ **13か月後実績：N2・合格**

○Case 2

- ・ 受講生：アメリカ人（30代/米国/編集）
- ・ 当初レベル：N5（ゼロスタート）
- ・ レッスン数：週2コマ

- ・ 24 か月後実績：オンラインハーフ模試 N3・100 点/180 点（合格基準点 95 点）

○Case 3

- ・ 受講生：メキシコ人（30 代/東京/経営）
- ・ 当初レベル 1：N4（未合格）
- ・ 当初レベル 2：JSST・レベル 3
- ・ レッスン数：週 3 コマ
- ・ 7 か月後実績：JSST・レベル 4 到達

③（ご参考）外部テスト

○オンラインハーフ模試

- ・ アスク出版社提供の JLPT の模擬試験

○JSST

- ・ アルク社提供の日本語会話力テスト。全米外国語教育協会（ACTFL）のインタビューテスト（OPI）を参考に、独自基準でレベル判定を行う。レベル 1（初級）からレベル 10（上級）までの 10 段階設定

（2）最短最速でゴールを実現する

最短最速でゴールを達成するため、Akira では以下のようなスタンス・アプローチでレッスンを提供しています。

①スタンス

- ・ 問題解決のプロフェッショナル

②アプローチ

- ・ 第二言語習得論（SLA）・認知心理学のフレームワークの利用
- ・ 反転授業の採用
- ・ 英語を用いた間接法の採用

3. 募集要項

（1）募集

- ・ 職種：非常勤講師
- ・ 人員：4 名

- ・勤務地：在宅オンライン
- ・レッスン形態：プライベートレッスン×間接法

(2) 就業条件

- ・月曜～金曜・8：00～21：50の間で週3日・10コマ（1コマ50分）以上
- 現在、平日午前中～午後イチ/夕方以降を希望される方多数。一人の受講生の方をFree Trialから継続的に担当。曜日・時間を固定してレッスン実施

※お休み1：土日休み。祝日休みOK

→祝日休みについては登録時に選択可。祝日稼働も選択可

※お休み2：原則1か月前に申請

→受講生への毎月の継続確認時にスケジュールを更新するため

※お休み3：12月の最終週と1月の第1週は年末年始休業

※お休み4：上記とは別に土日祝含む9連休を年2回申請OK

(3) 待遇

- ・講師報酬：2,400円～3,900円（50分）
- ・会議参加費：1,000円（50分）
- ・研修参加費：1,000円（50分）

※23年7月よりコマ単価一律300円UP（上記報酬はUP済みのもの）

※モデル月収1：（経験者採用・2年目）270,000円

→コマ単価（50分）2,700円×5コマ/日×5日/週×4週

※モデル月収2：（未経験者採用・1年目）168,000円

→コマ単価（50分）2,100円×4コマ/日×5日/週×4週

※経験者の方は2,400円（50分）スタート

→法務省告示校等での就業経験が1年以上ある方で、『みんなの日本語 初級1・2』（第2版）の内容について、ある程度習熟されている方を想定しています。

※未経験者の方は2,100円（50分）スタート

→研修内容を反映したレッスンを行って頂ければ、デビューから1年～1年半後

には 2,400 円（50 分）に到達します。

※**評価制度：あり**

→四半期ごとに契約率・継続課金回数・週当たりコマ数・外部テストの実績等を評価→報酬に反映

※**教材送付：あり**

→N3 レベル以上の教材、JLPT 対策の教材についてはスクールからお送りしています。『みんなの日本語 初級 1・2』（第 2 版）「英語解説版」「本冊」「手引き」「漢字英語版」「漢字練習帳」については、講師の方にご用意頂いています。

※**契約形態：業務委託**

→記載の報酬は全て消費税別で記載しています。消費税込みでの請求をご希望の場合は、インボイス制度への登録をお願い致します。ご希望されない場合は、登録不要です。

（４）応募資格

①日本語教師要件（未経験可）

・**4 大卒以上かつ日本語教師資格保有者、またはご応募から 3 か月以内に資格保有見込みの方**

→大学で日本語教育を主・副専攻として学び修了された方、文化庁届け出受理済みの 420 時間養成講座修了者の方、日本語教育能力検定に合格された方

・尚、24 年 4 月以降は、**登録日本語教員への登録**をお願いする方針です。

②スキル要件

・（英語）TOEIC スコア 730 以上またはそれに準じる資格をお持ちの方

③スケジュール要件

・週 3 日・10 コマ（1 コマ 50 分）以上レッスンを担当できる方

→登録から 1~2 か月後を目途に週 10 コマ以上ご担当頂きます。ご紹介の観点から、**週 15 コマ程度空けられる時間的余裕のある方**が望ましいです。

⑤その他

・最低 2 年以上継続して業務を担当できる方

・レッスンの録画及び同録画の講師間の共有に同意頂ける方

- ・オンラインでの月次 MTG に参加できる方。毎月第 2 火曜 13 時～50 分実施
- ・サイト上へのプロフィール掲載に同意頂ける方
- ・50 歳ぐらいまでの方

(5) 応募方法

以下について、メールアドレス「recruit@akiraojs.tokyo」（担当・藤崎）にお送りください。

- ・どちらのサイトの求人を見てのご応募か、お知らせください。

- ・「**顔写真**」をお送りください。

→受講生視点で「会ってみたい」と思わせられるものをご用意ください。室内でスマホ撮影したもので OK です。

- ・「**履歴書**」をお送りください。

→なぜ他社オンラインスクール様ではなく弊スクールなのか（志望動機）、また培った知見やご経験等をどのように弊スクールで発揮して頂けるのか（自己 PR）、それぞれ端的にお書きください。

- ・「**日本語教育に関する経歴書**」をお送りください。

→（経験者の方）受講生の属性・レベル・ニーズ、授業形態、使用教材、実績、現在行っている自己研鑽

→（未経験者の方）養成講座で扱った教科書・文法書、模擬授業の概要、現在行っている自己研鑽

- ・「**レッスン可能な曜日・時間帯**」について**具体的**にお知らせください。

→時間枠は月～金・毎時 8 時～21 時 50 分の間で設定しています。1 コマ 50 分です。

(6) 選考方法

- ・(Step0) オンライン採用説明会（参加必須）

- ・(Step1) 書類選考

→選考通過者のみ 3 営業日以内にご連絡させていただきます。

- ・ (Step2) 筆記試験による選考

→選考通過者には、Google フォームを使用した筆記試験による選考を行います。
提出までの期間は約1週間となっています。

- ・ (Step3) 一次面接 (Zoomにて実施)

→選考通過者には、一次面接による選考を行います。

- ・ (Step4) 模擬授業・二次面接 (Zoomにて実施)

→一次面接通過者には、模擬授業及び二次面接による最終選考を行います。

- ・ (Step5) 採用・講師登録 (試用期間3か月)

(7) 応募期限

- ・ 12/22 (金) 18時〆切

4. オンライン採用説明会

以下日程にて説明会を行います。ご興味のある方は、お気軽にお申し込みください。尚、ご応募に当たっては、説明会への参加を必須とさせて頂いております。またご参加に当たりましては、P9からの「選考 Hacks」についても、予めご一読頂きますようお願い致します。

●概要

○日時

- ・ #1 11/08 (水) 11時~11時50分
- ・ #2 11/25 (土) 11時~11時50分
- ・ #3 12/13 (水) 11時~11時50分

○内容

- ・ 受講者層とニーズ/Akiraの強み/レッススタイル/研修・評価/質疑応答

○お申込み

- ・ フォーム : <https://forms.gle/EbDx2Gmq4hnkGSrG8>

October 25, 2023

→記入所要時間 3 分。各回前日 18 時×切

○お問い合わせ

- ・メール：recruit@akiraojs.tokyo
- ・担当：藤崎

以上

選考 Hacks

Akira Online Japanese School TOKYO



1. 補足説明

(1) レッソンのスタイル

・間接法によるプライベートレッスンで、一人の方を継続的にご担当頂くスタイルです。最初は経験・未経験を問わず、N5・N4レベルの方からご担当頂きます。

・受講生の方には事前にテキストの指定範囲を予習して来て頂きます。レッスンでは、予習範囲に係るチェックテストを行い、その後、スピーキングや会話、聴解のトレーニングを行います。

・Free Trialの段階で、リスニング・スピーキングのメカニズムなどのフレームワークを共有、なぜ会話ができるようになるのかについて、ロジックをご説明します。

・レッスンが進み、問題点がクリアになってきた場合には、改めてリスニング・スピーキングのメカニズムなどについて触れながら、課題の所在と要因をご説明、対策となる学習提案を行います。

・Interview & Level Checkについては、スクール側で実施しています。慣れてきて頂いたタイミングで、講師の方にもお願いしています。個別カリキュラムについては、スクール側で作成しています。

(2) レッソンの準備

- ・英語を使って説明できるため、直接法の授業準備に比べると、スムーズに感じられると思います。

- ・スクリーンで用意している PPT 教材等を使えるため、効率良く準備ができます。(N4 レベルまで。N3 以上は一部あり。タスク型の会話練習については講師用意)

- ・その分、英語話者の視点、英語の構造や考え方との違いを説明するのに、時間をかけるイメージです。

→ (例)「雨は降ってる？」と「雨が降ってる？」の違い。英語ではどちらも「Is it raining?」だが、日本語ではニュアンスが異なる。場面・文脈・主題化 (Topicalization) がキーワード

- ・説明を考えるに当たっては、日本語文の特徴、主題化、ヴォイス、テンス、アスペクト、ムード (モダリティ)、複文などのトピックについて理解しておくが良いです。

Cf. 原沢伊都夫『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』

<https://amzn.asia/d/gS8kpqx>

(3) 必要な英語力

- ・TOEIC730 以上またはそれに準じる資格の保持を採用要件としています。

- ・リスニングについては、N3 レベルまでの方については英語で質問されるケースが多いため、質問の意味を理解する必要があります。

- ・スピーキングについては、例えば『みんなの日本語 初級 1・2』「翻訳・文法解説 英語版」“Grammar Notes”などを参考に、文法用語を使いながら説明できる必要があります。

- ・但し、必要な単語や説明のパターンがある程度決まっているため、徐々に慣れていって頂けるかと思えます。不安な方については、“Grammar Notes”の説明を覚えてスラスラ言えるようになるまで、音読・シャドーイングを繰り返すことをお勧めします。

・最終選考の模擬授業で、英語を使った進行・説明・発問・質問対応等ができるか、確認させて頂いております。

(4) 研修・サポート

・デビュー前研修を最大 20 コマ実施しています (1 コマ 50 分)。Akira の提供価値、各種フレームワーク・トレーニング手法、教材の使い方、準備の仕方、オペレーション等について説明します。その後、『みんなの日本語 初級 1』に準拠した模擬授業を、繰り返し行っていきます。またタスク型の会話練習の作り方も練習します。

・デビュー後 1~2 か月の間は、レッスンの録画を基にフィードバックを行っています。その後四半期ごとに、同録画のフィードバックを受けることができます。

・慣れてきて頂いたタイミングで、JLPT 対策や JSST、N3 レベル以上の会話レッスンの研修も実施しています。

・日常的にビジネスチャットツール・Slack を使って、受講生の現状分析や対策立案について相談することができます。必要な場合は、Zoom で相談をすることも可能です。

・Slack では他の講師の方と交流することができます。有志の方の間では教材のシェアも行われています。

・毎月一回、Zoom で月次 MTG を行っています。他の講師の方の事例について知ることができます (毎月第二火曜 13 時~50 分実施)。原則参加

・毎月一回、Zoom でお茶会を実施しています。他の講師の方と気軽に情報交換することができます (毎月第四火曜 13 時~50 分実施)。任意参加

(5) テキスト・参考書等

①採用後に講師の方にご用意頂くもの

・『みんなの日本語 初級 1・2』(第 2 版)「本冊」「手引き」「英語版」「漢字練習帳」

・『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』

- ・『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』

②スクールからお送りしているもの

- ・各種 JLPT 対策本
- ・N3 レベル以上の各種テキスト

(6) 評価

①サイクル等

- ・四半期ごとに実績を集計して報酬に反映

②指標

- ・契約率：70%以上目標 Cf. 23 年 3Q の平均：80.7%
- ・継続課金回数：6 回以上目標 Cf. 同：6.6 回
- ・週当たりコマ数：実質 10 コマ以上。稼働ベースで評価
- ・外部テスト実績：JLPT/ハーフ模試/JSST
- ・スキル認定：筆記試験（50 分）。6 月・12 月に実施

→Akira の業務で必要な基礎的知識・スキルを問う。得点率 70%以上で合格

③報酬

- ・標準報酬：2,400 円～2,700 円（50 分）

→経験者の方は 2,400 円スタート。未経験の方は 2,100 円スタート

- ・加算報酬：200 円～1,200 円（50 分）

→N3 レベル以上の方を担当する場合、同レベルと実績に応じて支給

(7) 海外からの就業

- ・可否：可。過去実績あり
- ・報酬の振込先：日本国内に本店のある銀行口座
- ・教材送付：日本国内での販売価格で精算。送料は対象外

(8) 在籍講師の特徴

- ・いわゆる主婦層の方が多いです。

・週 4～5 日、午前～午後、または午後～夕方以降の時間で就業されている方が多いです。少ない方だと週 12 コマ、多い方だと週 20 コマ以上レッスンを行っ

ていらっしやいます。

- ・兼業の方、日本語学校と掛け持ちの方もいらっしやいます。
- ・総じて好奇心が強く、向上心が高い方が多い印象です。
- ・コミュニケーションが得意な方、社会人としての基礎、日本語教師としての足腰がしっかりしている方、Akira の提供価値をきちんとレッスンに落とし込んでいる方が、実績を出されている傾向にあります。

2. 選考のポイント

(1) そもそも採用・選考とは

・企業は、ターゲットとなる顧客に対し、競合他社とは異なる独自のサービス提供を行っています。

・そのため、市場での自社の立ち位置をよく理解し、当該サービス提供を行える可能性の高い方を採用したいと考えています。また、選考を通して、そうした可能性の高い方を見極めたいと考えています。

・企業がなぜ採用・選考を行うのか、上記ロジックをよく理解し、各選考プロセスの目的を踏まえたコミュニケーション・アウトプットを行うと、採用される可能性が高くなります。

●図式

ターゲット顧客→独自サービス→業務→求める人材像→選考⇔どのようにPR？

(2) 書類選考

・Akira 独自の提供価値、業務内容から逆算して、志望動機の説明・自己PRができているかを評価します。

(3) 筆記試験

①概要

・日本語教師としての基礎力に加え、Akira の講師として必要な論理的に理解する力・考える力・説明する力を評価します。

・書類選考を通過された方をお願いをしています。スムーズな方だと50分以内に解答できる内容ですが、じっくり時間をかけて取り組んで頂いてOKです。

・穴埋め式の問題がメインですが、記述式の問題も複数出題しています。書ける

ということは、簡潔にわかりやすく説明できるということの代替指標になると考えています。論理的に理解する力・考える力・説明する力を評価します。

・提出までの期間は約1週間となっています。

②「教える」パート（40点/50点）

・初級で扱う語彙について、適切に説明できるかを評価します。

・初級文法で組み立てられた文について、文法用語を使って説明できるか。適切に文法書等を使って調べられるかを評価します。

・初級レベルの会話について、ミクロ・マクロの観点から、適切に説明できるかを評価します。

・出題範囲は、『みんなの日本語 初級 1・2』「本冊」「手引き」、『考えて、解いて、学ぶ 日本語教育の文法』からとします。

・尚ご応募に当たっては、必ずしも上記範囲をマスターしておく必要はありません。調べながら解答を作ればOKです。

・日本語教師としての基礎力を問う内容のため、経験者の方は90%以上、未経験の方も70%以上の得点率を求めます。

③「成果を出す」パート（10点/50点）

・各種フレームワークやトレーニング手法について、正しく理解できるか、正しく使えるか、目的・目標から逆算してレッスンを考えていけるかを評価します。

・オンライン採用説明会の中で触れた内容を基に出題していますが、問題で与えられた情報の中で考えられればOKです。

以上